

質 問 回 答 書

2021 年 8 月 6 日

「(案件名) カンボジア国電力経済・計画アドバイザー業務(IPP 審査能力強化のための研修)【有償勘定技術支援】」

(公示日:2021 年 7 月 21 日/調達管理番号:21a00463)について、質問と回答は以下の通りです。

通 番 号	当該頁項目	質問	回答
1	<p>企画競争説明書、P10 (2)業務の実施方針等 1)業務実施の基本方針</p> <p>企画競争説明書、P17 (5)日本側実施体制 ②要員計画</p> <p>企画競争説明書、P18 (8)新型コロナウイルスの影響</p>	<p>1)の枠内の「コロナ禍の影響が長引き(中略)制限ページ数外、見積もり不要とします」に対し、「遠隔(本邦)業務と現地業務とを最適に組み合わせて効果的に成果を発現できる事業計画が望ましい」「遠隔での事業継続計画(BCP)も併せて業務計画を検討する。」とあり、コロナ禍の影響について、どのような前提にてプロポーザル内、外に記載させていただければよろしいでしょうか。当該前提が、本競争上公平性に関わると考えますところ、ご検討いただけますと幸いです。(例)ベースとなる前提状況[案]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡航は可能とし、現地業務にも制約はないものとする。 ・隔離期間は、渡航時および帰国時それぞれ 14 日間とする。 ・上記以外の渡航制約を想定した対応は、プロポーザル外とする。(ただ上記の渡航制約下での期待される成果と同等以上の成果が期待される方法での、コロナ禍の影響を避ける提案は、プロポーザル内とする) 	<p>現在もカンボジアでの新型コロナウイルス、デルタ株の感染状況、それに伴う規制について流動的ですが、以下の前提でプロポーザルのご提出をお願いいたします。ただし、具体的な条件については契約交渉時点の状況も踏まえ、ご相談させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地渡航は可能、現地業務に制約もないと想定する。 ・ 隔離期間は、現地渡航時及び本邦帰国時で各 14 日間。 ・ 現地渡航できない場合も想定し、企画競争説明書 p10(2)業務の実施方針等1)業務実施の基本方針に記載の通り遠隔での事業継続計画 (BCP) も策定ください。

2	<p>企画競争説明書、P17 (5) 日本側実施体制</p>	<p>「本事業では、設計・施工・運用に関する技術仕様の詳細は扱わず」とありますが、発電計画や需要想定に沿った開発、財務・料金分析において、軽重はあるものの、技術的な課題に関しては不可分と思われます。</p> <p>1)IPP に対しての RFP においては、電力マスタープランに沿った技術的な要求がされ、忠実に履行されることが所与であると判断し、純粋技術に関しては、本案件の対象外と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>2)詳細な技術ではなくても、概論的な技術要素(例えば、見積提案内容の実現可能性の判断など)が必要と考えるが、同様に本案件の対象外と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>3)「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」I 1(2)1)業務実施の基本方針に「企画競争説明書で示した業務の内容を受けて、コンサルタント等がどのような方針で業務に臨むのか、技術面及び運営面の観点から記述してください。」とありますが、技術面は研修課題から捨象されていることから、記載不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>1) ご理解のとおりです。</p> <p>2) 概論的な技術要素(見積提案内容の実現可能性の判断など)は業務人月内であれば扱っていただいても問題ありません。この点を扱う場合はその必要性もご記載ください(p16 第5条(2)④ご参照)。</p> <p>3) 当該ガイドラインの当該部分に記載されている「技術」は、本ご質問での「技術」より広い概念を指します。「技術面」について期待される記載内容は、当該部分の後段に指定されており(「技術面では当該業務の目的等を(中略)記述してください。」、業務全体に関する方針を記載願います。</p>
3	<p>企画競争説明書、P18 注釈 2</p>	<p>需要予測業務で使用予定の「Simple-E」に関して、下記3点ご教示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様概要、マニュアル、使用例などの資料(Webリンク含) ・無償で利用できるのか、有償の場合、販売元はどこか ・購入費は見積もりに含めるのか ・ソフト動作環境(OS、その他バージョン) ・導入方法(アドイン or アプリインストール、Web ベース等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様概要、使用例については、8月13日(金)正午までに以下の連絡先までご連絡ください。配布資料の保存先をお知らせしません。 宛先: imgne@jica.go.jp 件名: カンボジア IPP 資料配布の件 ・正式なマニュアルはライセンス購入後に開発者から配布されません。現段階でマニュアルをご提供できないため、需要予測業務については一般的な需要予測の方法論等の範囲でプロポーザルを作成ください。 ・ソフト動作環境は詳細確認中ですが、基本的に OS は Windows

			<p>10、EXCEL 2010, 2013, 2016 を想定ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 導入方法に関しては、Simple-E のライセンス購入後にエクセルのアドイン機能により使用可能となります。 ・ 1 ライセンス 5 万円(税別)、10 人分として別見積りで計上ください。
4	<p>企画競争説明書、P18 第6条 業務の内容 (2) 研修の実施</p>	<p>「供給計画とIPP事業計画における発電形式・運用との整合性分析」、「電力開発計画との整合性」と記載されております。整合性の確認のためには、参照すべき供給計画や電力開発計画が必要となりますので、ご提供頂けないでしょうか？ 当該データの所有有無が本競争上公平性に関わると考えますところ、ご検討いただけますと幸いです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供給計画や電力開発計画は現在非公表で共有できるものがないため、収集できる情報の範囲内で方法論を中心にご提案をお願いいたします。参照するデータの違いによって評価に差を付けることはありません。2030 年までであれば、例えば以下の文書が公開されています。 https://www.eria.org/publications/cambodia-basic-energy-plan/
5	<p>企画競争説明書、P23 4) 現地渡航</p>	<p>コロナ禍に伴う、カンボジア国や日本での隔離期間中に業務を行った場合は、ご提示いただいている人月に含まれると認識していますが、「本案件の業務がないもしくは、他業務を行った場合」、もしくは、「他業務含め隔離のため、業務が一切行えなかった場合」は、その期間の日当や宿泊、直接人件費の措置はありますか？ また、隔離に必要なホテル代や、入出国時等のPCR検査費用、COVID-19 健康保険(*)、日本国内での移動費(帰国後の公共交通機関使用不可によるレンタカー代)などの経費に対し、何らかの措置はありますか？ (*)https://www.kh.emb-japan.go.jp/itpr_ja/b_000197.html</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務人月については、隔離中に業務をした場合は現地、国内を問わず業務日数分を契約人月から差し引きます。 ・ 日当及び宿泊料については、現地隔離中は弊機構が負担します。本邦隔離中は、自宅以外のホテル等に滞在した場合に限り弊機構が負担します。 ・ PCR 検査など必要な検査費用や関連費用は弊機構が負担します(一部上限あり)。 ・ 帰国時のタクシーやレンタカー代等は上限費用内で弊機構が負担します。 ・ 上記項目は渡航ごとに打合簿を作成しますので、プロポーザルでは見積り不要です。必要に応じ契約交渉にて確認いたします。
6	<p>見積</p>	<p>対象国の便宜供与として、(研修を行う際などの)執務室、必要資機材(プロジェクタ、プリンター)、通信設備等供与はございますか。便宜供与となる場合、部屋の大きさや設備(机、椅子等)について現時点で分かれば合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会場、プロジェクターは MME などにて供与される見込みです。専門家用執務室も 10 人程度の会議室が MME 内に確保される見込みです。 以下については、必要な場合は別見積りで計上してください。

	<p>わせてご教示ください。 便宜供与が無い場合は、見積への計上が必要となろうかと思いますが、本見積への計上となるか別見積となるかをご教示ください。</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 通信設備（一応ありますが安定性が良くないため、ルーターは用意いただいた方が安心かと思います）・ プリンター（供与されない可能性があるため）
--	--	--

以 上